

第19回ふるさと創成の会 12月例会

- 主催 一般社団法人ふるさと創成の会（事務局：博多区博多駅南4-2-10）
日時 12月19日（月）18：00～20：20（17：30～受付）
会場 福岡商工会議所2階研修室 ■参加費：無 料
懇親会 20：30～21：30 ■参加費4,000円飲み放題付（酒抜き3,500円）
会場 竹の屋 博多駅前店（TEL092-477-7075）

■議 題

1、開会宣言

2、活動報告

- ・英彦山プロジェクトの進行状況（10分）
- ・星野村プロジェクトの進行状況（10分）
- ・他

3、講 演（40分）

- ・講 師：一般社団法人 福岡県中小企業診断士協会 会長 槇本健次氏
- ・テーマ：「地域興しの手法とその事例」

福岡県を中心に商店街活性化および地域の活性化に取り組むほか、中小企業の経営改善に取り組み、これまで指導してきた企業は1千社を超える。

- ・質疑応答(10分)

4、グループ討議(40分)

- ・講演内容についての討議（4グループで協議）
- ・各グループの発表

5、会員報告及び初参加者の紹介(20分)

- ・ルンズ・ファーム吉田氏 ・アクティブシニア西村氏 ・他

6、新年1月例会講演のご案内(5分)

- ・1月16日（月）18：00開会（17：30受付開始）当会場
- ・講 師：安田 章人氏 九州大学基幹教育院・人文社会科学部門准教授
- ・テーマ：「獣害問題と地域社会」～狩猟を通して考える人と野生動物の関係～
近年、イノシシやシカなどの野生動物が引き起こす獣害問題は、深刻化しているがこれには第一に、被害を起こす野生動物の数が増えたこと、第二に、人が獣害問題を問題として深刻に受け取るようになったことである。「増えているから獲る。もったいないので食べる」という対策のみでは解決が難しい、中長期的かつ俯瞰的にも考える必要があると思われる。

7、その他(5分)